

長久手市行政評価票

事業番号	41	事業の名称	交通児童遊園管理運営事業	担当部署	部	課
					福祉部	子育て支援課

事業の目的・概要	(目的) 児童に健全な遊び場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにするとともに、児童の交通安全の知識及び能力の開発に寄与する。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市交通児童遊園 「児童館」「交通コース」「あそびの広場」を設置、自転車の練習や交通安全教室を実施 春日井市交通児童遊園 「児童館」「交通トレーニングコース」を設置、子どもの健全育成と交通ルールを学ぶための施設
	(概要) 施設内の遊具等による児童への健全な遊び場の提供と、交通トレーニングコースを使用した正しい交通安全の知識を学び自己防衛能力を備える。		

事業期間	事業開始年度	昭和57年度	終了(予定)年度	—		
事業の対象 (だれ、何に対して)	乳幼児及びその保護者、小学生を中心とした児童					
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	児童の交通安全の知識の向上及び自転車の練習など能力の開発ができる環境をつくる。					
総事業費						
総事業費 (単位:千円)		H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算
うち		2,999	2,705	3,081	3,695	2,939
一般財源		2,999	2,705	3,081	3,695	2,939
国費・県費						
地方債						
受益者負担額						

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価						
		手段 (いつ、どのような手段を使って)							成果指標の目標値 設定の根拠	単位	H23実績	H24実績	H24目標値	H23予算	H24予算	H23決算	H24決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 成果 事業費	評価の説明	
		4月~	7月~	10月~	1月~																
①	交通児童遊園運営事業	乳幼児及びその保護者、小学生を中心とした児童	安全な遊び場の提供、交通トレーニングコースを使った交通安全の啓発をすることで				児童の交通安全の知識の向上及び自転車の練習など能力の開発ができる環境をつくる。	施設利用者数 15,665人	施設利用者数	15,623	15,665	16,000	人	これまでの推移から予想される数値	1,700	1,700	1,629	1,630	臨時職員賃金1,630	B	交通安全の啓発等、安心安全課と連携した事業を検討する必要がある。
②	交通児童遊園管理事業	交通児童遊園	日常点検・施設管理業務を実施することで				施設を安全かつ快適に利用してもらう。	自転車点検年1回、遊具非破壊検査年2回、保守点検年10回等	施設維持管理上の重大な不具合件数	0	0	0	件	重大な不具合の発生がないことを目標	1,299	1,381	1,096	2,065	信号機補修工事777、除草・剪定等委託441、給水管漏水修理203、光熱水費191、消耗品費103	B	利用者の要望や安心安全課と協働する中で出た改善点など踏まえ、必要な施設の整備などを検討していく。
③																					
④																					

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	①	交通児童遊園運営事業		交通安全の啓発などに有効活用するため、安心安全課と連携し事業内容を検討していく必要がある。	
②	交通児童遊園管理事業	利用者の要望や安心安全課と協働する中で出た改善点など踏まえ、必要な施設の整備などを検討していく必要がある。			